

たんぽぽ通信 NO.117

(令和8年2月1日発行)



北九州市北方地域子育て支援センター

〒802-0841

北九州市小倉南区北方三丁目50-2

TEL093-931-4623

令和7年度も残り2ヶ月となりました。昨年4月から本年1月までに約290世帯の利用者の方にご登録いただきフリースペースのご利用が延べ約5,460人、育児講座・あそぼうかい・おはなし会へのご参加が延べ約690人となりました。多くの方に当センターをご利用いただき、ありがとうございます。

年度末までの2～3月は、まだまだ寒い季節ですが、部屋を温めて皆様のご利用をお待ちしております。只今、新年度に向けて講座や行事の計画中です。こどもも大人も楽しめる行事、子育てに役立つ講座、ほっとできるフリースペース作りを目指して、利用者の皆様のご意見を参考に、スタッフ一同で検討中です。

まだまだ、インフルエンザや感染性胃腸炎の流行する時期です

子育て情報

北九州市の小児救急医療体制について

北九州市ホームページ



○「夜間休日の小児救急について」

夜間・休日にお子さんのケガや急病で医療機関を受診した方が良
いか迷ったとき、また救急車を呼ぶか迷ったときは

- 1、まず、かかりつけ医に電話して相談してください。
- 2、かかりつけ医が不在の時は、**#8000**や**#7199**など相談窓口
に電話相談してください。

○夜間・休日に小児救急を実施している市内医療機関

比較的症状が軽い場合は、夜間・休日急患センターなどを受診しま
しょう。

※症状などによっては対応できない場合もあります。受診前に事前
に電話でお問い合わせください。

特に、ゴールデンウィーク、お盆、年末年始の期間の体制について
は、**テレフォンセンター (093-522-9999)**にお尋ねください。

○いざというときに備えておきましょう。

実際にお子さんがケガや急な病気になったときに慌ててしまわない
ように事前に情報を確認、整理しておくで安心です。

整理した情報は、すぐ見えるところに掲示したり、スマートフォンの中
でよく見るところに保存しておくようにしましょう。

とっても楽しい！ あそぼうかい！

2月27日(金) 10時～

季節の行事Ⅴ



～桃のお花に囲まれて～「ひなまつり」

お雛様を飾って、歌ったり踊ったり、

親子で楽しく過ごしましょう。

予約開始日 2月10日(火)

3月16日(月) 10時～

「体を使った遊び」

鉄棒、トランポリンなどを使ってサーキット遊びを
楽しみましょう。



予約開始日 3月6日(金)

【2月・3月の行事予定】

北九州市立 北方地域交流センター 総合作品展のご案内



令和8年2月20日(金)

10:00～16:00

令和8年2月21日(土)

10:00～15:00

絵画・習字・手芸・工作の展示
や子育て支援センターの展示
があります。

11:00～13:00(20・21日)

うどんコーナーも開設されま
す。(材料がなくなり次第終了
です。)

会場:小倉南区北方3丁目31-1

TEL:093-931-6594

予約開始日 3月2日(月)

子育てに関する日頃の悩みや情報など、
皆さんでわいわい話しましょう。
より魅力あふれるセンターになるために
皆さんのご意見をお聞かせください。

予約開始日 2月2日(月)

新しい出会いへの喜びとともに、新生活へ
の不安が湧いてく
事前準備で、不安を解消しましよ

2月13日(金)10時30分～11時30分
テーマ 頑張れ子どもたち！新生活への準備
講師 小倉南区役所保健福祉課 保健師
内容 もうすぐ入園を迎える子どもたち。

ちよっと得する『育児講座』

★北方地域子育て支援センターには、園庭には遊具や砂場があります。
車の乗り物、ボールもあります。室内にも色々おもちゃがあります。
ふわふわ積み木、絵本、人形、手先を使うおもちゃなど新しいおもちゃもあります。
プレママ、プレパパも大歓迎です



あそびと子育て（2歳～2歳6か月）

- ・身体のバランス感覚が発達して、走る、階段のぼり、ボールけり、両足ジャンプなど運動量が増えます。
- ・手先もコントロールして動かすようになり、「積木を並べる・積む」「ボタンをはめる」などのあそびに夢中になる姿も見られます。
- ・好奇心も強くなり、周りの友達の遊びをまねしたり、虫や花などに関心を示し触ってみようとしたりします。
- ・「自分で〇〇したい」という気持ちが強くなり、時にはお友達と同じものがほしくなり、ぶつかり合う姿も見られるようになります。
- ・「ママくる」「ジュースちょうだい」など2語文が出るようになります。

※発達には、個人差があります。



- ・お子さんの成長がめまぐるしい時期です。自己主張が強くなり、「自分です」と言う時もある、あるいは、「いやだ」と言う時もある、なんてふうな接していいのかわからない時期でもあります。
- ・子どもの気持ちを受け止めて「自分でやりたいの」とさりげなく手伝うとか、「〇〇したかったんだね。」と気持ちを言葉で言い換える、と気持ちが切り替えられることがあります。

※親子で葛藤しがちな時期に、笑顔を共感するあそびは、親も子も情緒の安定を取り戻すことができます。

親子で「にらめっこ遊び」はおすすめです。



あっぱっぴ〜

育児講座

12月 12日(金)「育児に関する相談・感染症予防など」を開催しました。小倉南区保健福祉課の保健師に感染症の感染状況や予防法、受診に迷った時の連絡先について話していただきました。後半は育児に関する質疑応答、情報交換（夜泣き、水分補給の仕方など）を行いました。「感染症の予防法や病気になったときの対応法や連絡先を確認できてよかった」「気になっていることを聞けて良かった」などの感想が聞かれました。

1月 19日(月)小倉南区保健福祉課栄養士を講師に迎え、「幼児食のポイントと簡単レシピ」を開催し、10組 20名の親子が参加しました。講座のはじめに「食育推進員」さんによる「早寝、早起き、朝ごはん」のエプロンシアター「食育ステージ」がありました。

栄養士さんからは、1～2歳児の食事のポイント（1回の食事量のめやす・調理法）や「偏食」や「あそび食べ」など気になることについてお話いただきました。

講話の後は、試食提供と

レシピ紹介がありました。

ツナとレンコンのきんぴら・人参ケーキ



【12月・1月の行事内容】

あそぼうかい

12月19日(金)

「クリスマス会」



親子27組61名参加しました。オープニングのなかよし乳児のお友達の歌やおどりの次は、スタッフによるクリスマスの絵本の読み聞かせやハンドベルの演奏後、サンタクロースさんが登場。1人ずつプレゼントを受け取りました。

1月30日(金)

「節分」のお面作り



親子12組27人が参加しました。鬼のお面作りでは、赤・青・緑と色とりどりの紙皿に目、つ、まゆ、ふわふわの髪の毛をつけて、いろいろな鬼が完成。最後に段ボール鬼めがけて「えいっ」とボールで豆まきをしました。



【小倉南区役所の子育て支援事業】（保健福祉課地域保健係：093-951-4125 直通）

「妊娠したら」「赤ちゃんが生まれたら」「心配事があったら」…。

小倉南区役所では様々な場合に対応した「親と子のための行事」を実施しています。

もし、「心配事があったら」、そんな時は、専門スタッフに相談して、心配事の解消を図りましょう。平日の8時30分から17時まで、保健師・栄養士が「電話相談」に対応しています。

「わいわい子育て相談（第2・第4木曜日）」では0歳から就学前までの心・言葉・体の発達が気になるお子さまと保護者の方を対象に、小児科医師や臨床心理士などの専門スタッフが子育てについてのご相談に応じます。

「すこやか相談」では1歳6か月から4歳未満の心・言葉の発達が気になるお子さまと保護者の方を対象に、児童心理司が個別にご相談に応じます。

場所：小倉南生涯学習センター1階

※ 受講無料。参加の際は、母子健康手帳、筆記用具をお持ちください。

※ 予約制です。お問い合わせやお申し込みは、(093-951-4125) まで！

事業の詳細は

こちら

